

令和3年度(2021年度)第2回地域部活動推進協議会
令和4年(2022年)2月22日(火)10時00分～12時00分 資料

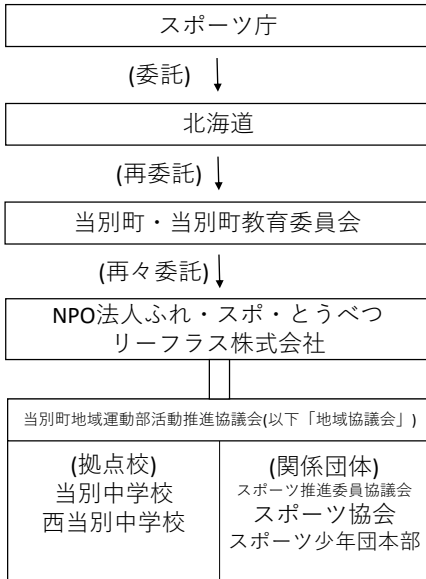
地域部活動推進事業 ～当別町～

当別町教育委員会

社会教育課

主幹 三浦 明彦

1 事業実施体制



2 事業概要

(1)地域協議会の開催

地域運動部活動の内容、状況の共有及び課題の抽出、今後の取組の検討を行うために、関係者と地域協議会を開催した。

開催回数：3回

参加メンバー：校長2名、教員2名、スポーツ関係団体等4名

(2)指導者の確保、地域部活動への配置

野球部とバスケットボール部は競技専門の教員が顧問であるため、リーフラス(株)の身分で兼職兼業の指導者として配置した。

陸上部は競技専門の教員が不在なことから、リーフラス(株)から競技専門の外部指導者を配置した。

3部活が地域部活動を実施した際には、リーフラス(株)から統括管理者を配置し、地域運動部活動の活動現場を巡回を実施した。

2 事業概要

(3)地域部活動の実施（11月から2月）

野球部 6回16時間

バスケットボール部 7回19時間

陸上部 11回25時間

2 事業概要

陸上部



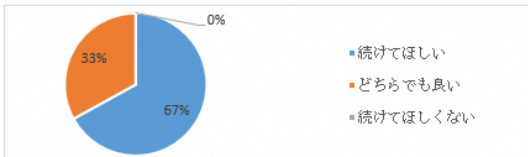
2 事業概要

(4) アンケートの実施

1月14日(金)から28日(金)までの期間で、生徒(中学1、2年生)、保護者、教員を対象に、アンケートを実施した。

実施方法はGoogleフォームを活用し実施した。

地域部活動を今後も続けてほしいですか(24件の回答)



考察

①～④部活動について

・現状の部活動に関して楽しい、雰囲気は自分に合っているなど満足している回答が多く、休みが少ないや活動時間が長いという回答も少ないことから意欲的な生徒が多い傾向にあると考えられます。

①地域部活動について

・陸上部に関して専門の指導を受けられ、良かったという意見がありました。また、野球部、バスケットボール部についても続けてほしいという回答があり、コントロールテストや講習会などの成果だと考えられます。

2 事業概要

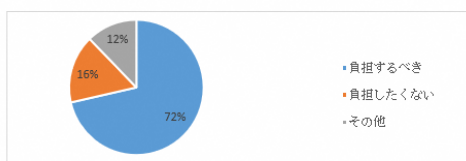
休日の部活動が教員の長時間勤務の一因と言われますが、どう思いますか



記述意見

- ・環境や生徒の人数などにもよると思うので、教員にあまり負担のないようにしてもらえればと思います
- ・部活の指導ができる者なら誰でもいいと思う
- ・興味・指導意欲の無い教員が担うべきでは無い。生徒、教員が共に不幸です。
- ・教員でなくとも良いが、学校との連携はしっかりとってほしい

休日の部活動が地域へ移行する場合に費用負担（指導者の謝金、保険等）が発生する可能性があります。どう思いますか



記述意見

- ・負担増により部活をできなくなるような子供が出ないような配慮が必要です。
- ・金額によります。部費などもそれなりにかかるので、高額だと幸いです
- ・提示された条件により判断したいと思います

3 保護者等への説明

【保護者説明会】

9月上旬に中学校別に参集し実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、オンラインで実施した。事業概要、管理運営体制、保険等について説明を行い理解を図った。

【教職員説明会】

7月下旬から8月上旬にかけ、部活ごとに該当教員に対し実施し、事業概要、兼職兼業・労災等の契約、管理運営体制等について説明を行い理解を図った。

4 見えてきた効果と課題

効果

- (1)兼職兼業－意欲のある先生方が平日から継続して指導できる環境を提供できた
- (2)外部指導者－外部指導者の知識・技能が教員の指導力及び生徒の士気の向上につながった
- (3)生徒・教員からは、地域部活動を続けてほしいという意見が多くあった

課題

- (1)指導者謝金や保険料等の予算の確保
- (2)事業の受け皿となる団体、指導者の確保
- (3)平日部活動との兼ね合い
- (4)合同部活動の移動手段
- (5)文化部活動の地域移行

5 課題解決のための今後の取組

- (1)事業の受け皿の確保
- (2)指導者の確保
- (3)予算の確保
- (4)学校、行政、地域との連携・協力体制の構築
- (5)大会出場に係る関係機関への協議